

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開 させていただきます す	〒 (①市・郡・町) 西宮市 (②区・町・字) (③丁目・番地等) (④Ⅲ)	(事務局記入欄)
氏名 団体名	アトリ西宮 田村伊都子	
活動の内容 (名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど)	・被災地からの発信 展 ・95. 6/26～7/5 ・アトリ西宮 及 キャラ-越(その後肉店跡ま(ん)) ・商店街は全壊しましたか 券は無いので 乞に物 復興しなければなりませんので 画廊は開けば必ず何 かの方が来店します 乞に町に人影が増えますと 思つて とにかく画廊を開いて皆んなで元気を出したいし 又働かざるを得ないと思つて、毎年6月に開いている 美術協会展と阪神電車の再開日に合わせて開くと 提唱し協会、越キャラ-も賛同に下まつて肉(ん)と 出来 「被災地からの発信」として10日間開催 しました。 ・多(い)方からお見え下まつて皆無(く)らう(ん)ことと取り 合(わ)つて泣いて元(も)ち 美術を見(み)スポット(と)して元(も)ち 下(くだ)さいました	

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	〒	(事務局記入欄)
	(①市・郡・町) 西宮	
	(②区・町・字)	
	(③丁目・番地等)	
	(④組)	
氏名 団体名	アトリエ西宮	
<p>活動の内容</p> <p>名称</p> <p>期間</p> <p>場所</p> <p>具体的内容</p> <p>うれしかったこと</p> <p>困ったことなど</p>	<p>・'96 ガ エリヤ 復興に立つ作家と 支援する作家展</p> <p>・96.2/15 ~ 2/19.</p> <p>・アトリエ西宮</p> <p>・西宮美術協会・西宮市芸術文化協会 及び各地の西宮を支援する作家に呼び掛りて各々作品を持ち寄りコレクションしたもので代金は全部その作家に手渡し、各地の支援作家のものは手数料は全部西宮の今回出品作家の被害者の物見舞いとする と言う趣旨で周知した 此は非常に好評でした 来賓者コレクターも震災で亡くなってしまった美術品のかりが 出来たとか 美しいものを見て心がなごんなどの事でした 来賓者としては一人一人の目録あせわになっている作家の才を 見 来賓者への物見舞いとして 企画しました 87名参加の内 支援作家 8名</p>	

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開 させていただきます	〒 662-0915 (事務局記入欄)	
	(①市・郡・町) 西宮市	
	(②区・町・字)	
	(③丁目・番地等)	
	(④TEL)	
氏名 団体名	アトリ西宮 田村伊都子	
活動の内容 (名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 阪神・淡路大震災「被災地からの発信」 祝 西宮南辛街地 復興展 PATEL ・ 03. 11/28 ~ 12/6 ・ アトリ西宮 ・ 阪神・淡路震災約 9年目、西宮市阪神電車南 地已かおやく復興ビルが建ちました。このビル の入居店と既存商店街との共存共栄が成 立すると切に願ってアピールしました。 その地に住むもの、入居入店する者それ ぞれの努力と相まって公私の援助が被災 地の復興につながることを強く感じてい ます。西宮は 虎ヶ谷はたとえ10人でも20人でも来 序されて街が活 々としてい ます 	

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開させていただきます	〒 (①市・郡・町)	(事務局記入欄) 西宮市
	(②区・町・字)	
	(③丁目・番地等)	
	(④組)	
氏名 団体名	いきいき仕事塾47-B班 班長 野村 利子 森本・高木・安田・眞粉・森山・宮脇・高橋・鳥井 (計9名)	
活動の内容 名称 期間 内容 う 日	西宮市宮高須町1丁目住宅自治会(復興住宅)住民で、おおむね55歳以上の方を対象に『手作り・小物づくり』講座を実施、また、「ふれあい喫茶」の手伝い、楽しく、明るい、笑い声の広がる、住宅内コミュニティ作りをしたい 平成15年10月～平成16年1月末(午後2時～4時・参加者33名) 第1回 秋のちぎり絵「柿」 同じ材料なのに少しづつ違う、自分だけの物が出来てとても嬉しい。 第2回 カギ針で帽子(2種類準備) 心細かったが、チャレンジした自分を誇りたい。ありがとう。 第3回 来年の干支作り「申」 新しい年を迎える準備が出来た。嬉しい。 第4回 「コケ」で作る動物 犬を作るつもりが熊になった、自分の体型に似てしまう。 第5回 お抹茶お作法 昔お稽古したが忘れていた、お抹茶おいしかった。 第6回 バッチワークのショルダーバック 素敵で・軽く・持ちやすいので愛用したい。 計6回(実際には9回)大変楽しかったのですが、各回とも1時間前に撞って熱心に受講していただき、お互い助け合い、笑って楽しい仲間作りが出来ました。90歳の方お2人も全て完成されました。 講座を開いてくれた皆さんに感謝します。今度は何時ですか?また是非お願いしますとの声を沢山聞き、喜んでいただけたのでホッとしました。ありがとうございました。	
楽しかったこと		

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開させていただきます	〒 (事務局記入欄)	
	(①市・郡・町)	西宮市
	(②区・町・字)	
	(③丁目・番地等)	
	(④TEL)	
氏名 団体名	いきいき仕事塾47-B班 班長 野村 利子 森本・高木・安田・眞粉・森山・宮脇・高橋・鳥井 (計9名)	
活動の内容 名称 期間 内容	西宮市ルゼフィル武庫川管理運営委員会(復興住宅)住民で、おおむね55歳以上の方を対象に『楽しい手作り』講座を実施し、とじこもりがちの方に出かけていただき、楽しく、明るい、笑い声の広がる、住宅内コミュニティ作りをしたい。 平成16年10月～平成17年1月末 午後1時30分～4時・参加者31名 第1回 ちぎり絵「バンジー」 第2回 ちぎり絵「バンジー」 4色の材料を準備少しづつ違う、自分だけの物が出来てとても嬉しい。 第3回 糸で小物(ペットボトルカバーとタワシ) 皆さんに迷惑かけましたが出来て嬉しい。 第4回 来年の干支作り「酉」 もう、いつでも新年を迎えられます。嬉しい。 第5回 「迎春よせ植え」 12月 第6回 マクラメ正月飾り 12月 第7回 パッチワークのショルダーバック 1月 第8回 パッチワークのショルダーバック 1月	
嬉しかったこと	計8回、今回は初めての方が多く、大変楽しかったのですが、材料買い付けから講座迄、全て班員で担当を決め実施出来ました。 参加者の皆さんがとても熱心に受講していただき、お互い助け合い、楽しく仲間作りが出来たと思います。 ありがとうございました。	

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開させていただきます	〒 (①市・郡・町) 西宮市 (②区・町・字) (③丁目・番地等) (④号)	(事務局記入欄)
氏名 団体名	学文ボランティアグループ	
活動の内容 (名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど)	名称 学文ボランティア 期間 平成7年8月～10年5月 場所 西宮市学文公園内 仮設住宅 内容。被災高齢者の方々の買物 (2人ペアでお金とメモを預り買物を する) ・通院介助(2人ペアで行う) <hr/> 援助物資の配布手伝 学文公園 鉦中公園	

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(事務局記入欄)</p> <p>(①市・郡・町) 西宮市</p> <p>(②区・町・字)</p> <p>(③丁目・番地等)</p> <p>(④TEL)</p>
<p>氏名 団体名</p>	<p>市営高須町1丁目住宅コミュニティプラザ運営委員会 委員長 野村 利子 委員 (住宅内20名・民生委員2名・地域団体4名・LSA2名)</p>
<p>活動の内容 名称 期間 場所 具体的内容 うれし: 期間と 困ったことなど 内容</p> <p>嬉しかったこと</p> <p>残念に思うこと</p>	<p>西宮市高須町1丁目住宅自治会(復興住宅) 総会(平成12年4月23日)に於て委員会設立と委員長承認。5月21日初会合以来5回に渡り規約・事業計画・予算・購入物品検討等を重ね、自治会役員会に於て発表。 とじこもりがちな方に出かけていただき、「和」「輪」を広げ、楽しく・明るい・笑い声の響く住宅内コミュニティ作りをしたい。旨、県に補助金を申請。 平成12年7月1日～平成15年6月末迄 追加自主活動として、平成15年7月1日～平成16年6月末迄</p> <p>『1年間』0 ふれあい交流事業 お花見・七夕・夏祭り・ひな祭り・運動会 0 高齢者等生活支援事業 手作り会食2回(140~180名参加) 友愛訪問12回(70歳以上の独居者約95名)・手作り10回 茶話会12回・カラオケ週2回・グランドゴルフ週2回他 0 ボランティア活動事業 住宅隣接外周道路の清掃12回・寒肥 0 その他の活動事業 防災教室・車椅子・介護保険講習会他 緊急通報システム講習会・夏休みラジオ体操他</p> <p>県の事業とは別に『ふれあい喫茶』を立上げ、週2回実施。 現在は自治会婦人部が引き継ぎ週1回実施。</p> <p>高齢者80%の住宅環境の中、参加して下さる方が多く 何時も「ありがとう」の言葉が戴けた。 委員会の皆さんが4年間、何事にも一致協力し運営していただき、 お互い助け合い・楽しく・仲間作りが出来たと思います。 ますます高齢化している中、自治会に「友愛訪問」の引き継ぎが出来なかった。</p>

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(事務局記入欄)</p>	
<p>氏名</p> <p>団体名</p>	<p>篠藤博 西宮フルーツフラワー研究会 (旧 西宮リンゴ並木後援会)</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名 称</p> <p>期 間</p> <p>場 所</p> <p>具体的内容</p> <p>うれしかったこと</p> <p>困ったことなど</p>	<p>○ 地域づくり活動</p> <p>○ 2000.10月に結成 現在に至る (旧 西宮リンゴ並木後援会 結成1995.10月・発足の解散2000.8月)</p> <p>○ 西宮市 能登町12 西宮能登リンゴ公園 (西宮市能登緑地)</p> <p>○ 阪神・淡路大震災復興のシンボル 能登リンゴ公園、リンゴの木34本。震災から10年、かつての困難に直面し、市民の不屈の精神でまちの復興に努めてまいりました。「能登リンゴ公園」は、震災の犠牲となられた方々への追悼と復興の願いをこめて、植樹された町のシンボルです。あの日、あの時の震災の悲しみと教訓を風化させず、未来へと伝えていくことは、被災地の使命であることと忘れずにはひきまわし、地域との交流は、リンゴの収穫時期に近くの子供たちをリンゴ狩りに招待しています。又リンゴ公園内一面に栽培している菊の花を11月から12月にかけて、市民に無料配布しています。</p> <p>リンゴ公園面積は、200㎡。</p>	

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開させていただきます	〒 (事務局記入欄)	(①市・郡・町) 西宮市 (②区・町・字) (③丁目・番地等) (④Ⅲ)
氏名 団体名	シルバーボランティア がおる会	
活動の内容 (名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど)	平成7年6月から5年程度、仮設住宅を 中心に：ゴミの清掃、分別、バス停の 時刻表の作成、西には、最寄りの診療所 への案内などを行った。仮設住宅に お住まいの方に大変喜ばれました。	

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開 させていただきます ず	〒 (事務局記入欄)	(①市・郡・町) 西宮市南甲子(区) (②区・町・字) (③丁目・番地等) (④組)
氏名 団体名	テープライブラリー・にしのみや	
活動の内容 (名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど)	震災直後、西宮市総合福祉センターにて遊覧 のおこなった足踏み場しな...時。 ボランティアは連絡簿に入れずかたがたのことが 市の広報課が災害広報を発行されたこと。 ボランティア自身は災害にあり、交通機関しおいて いまのこころ、家の録音しおいて館へ 来て、100巻近いテープを郵便局まで寄って 送る発送した。	
(名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど)	毎月発行の1月～9月まで発送(※お礼状は 西宮市視覚障害者同業館へ変更を依頼した。 パレオの人達と交通手段が互く三人の作業に した。	

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(①市・郡・町) 西宮市</p> <p>(②区・町・字)</p> <p>(③丁目・番地等)</p> <p>(④TEL)</p>	<p>(事務局記入欄)</p>
<p>氏名 団体名</p>	<p>西宮市カーデニングクラブ「サワヤカ」三浪福士子</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>西宮で開発した(株)サントリーと共同開発した新種の花エンジェルスイヤリングを阪神大震災で住居を無くした人達にプレゼントとして心に安らぎと潤いをもたらす明日への復興へのお力添いに存ればと、3月8日より育成(美い芽)に着手しその間、毎日交代で水やりなどを行いました。場所は地山緑化植物園近所の温室でした。そして7月4日より仮設住宅に配付出来る迄に成長した花の数は4700株に及びました。</p>	
<p>4700</p>	<p>嬉しかった事は市役所で配付した時、誰でも頂けるものと感謝の言葉を浴びて欲しかった方の居た事。困った事は折角、仮設住宅に訪ねて行き来たのに、お土産としてお返しを頂く事など。</p>	

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開 させていただきます	〒 (事務局記入欄)	(①市・郡・町) 西宮市 (②区・町・字) (③丁目・番地等) (④組)
氏名 団体名	西宮日本画協会	
活動の内容 名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど	<p>1978に西宮日本画協会として発足しました。 2005年で31回協会展開催します。ここまでこれたことは 1997年に初めて補助を受けることができたのか、ひとりの 転機となりました。</p> <p>特に被災による日本画協会の活動が中断を余ぎ なくされたことで、会員が元気を失ったことでした。 会員個々の生活に影響を受けました。 しかし、協会展を開催するに、西宮市民、ひいては、 被災者の復興に結びつくと考えました。</p> <p>会員相互の励ましにまじりて補助を受けたことが 日本画協会の立ち直りに大きな力となりました。</p> <p>被災地芸術文化活動補助を毎年受けられ、 充実した活動に誇り、感謝の念一杯です。</p> <p>個々の会員が作品の質を高めることにも結びついています。 できれば、補助の継続を心から願っています。</p>	

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p>	<p>(事務局記入欄)</p>
	<p>(①市・郡・町) 西宮市</p>	
	<p>(②区・町・字)</p>	
	<p>(③丁目・番地等)</p>	
	<p>(④区)</p>	
<p>氏名 団体名</p>	<p>西宮美術協会</p>	
<p>活動の内容 名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>被災地からの発信 西宮美術協会小品展 平成7年(1995年)6月26日(月)～7月5日(水) キタリ一越・アトリエ西宮。 約半数の会員が被災した中(アトリエ全壊・半壊等)復旧に向けて新たな一歩を踏み出すと共に、被災に負けない会員の姿を見せられ、被災市民を心の面から支援したいとの趣旨から開催。</p>	
	<p>(20年、協会は40周年記念展を予定していたが、会場の市民キタリ一が避難所になり、また、被災(2020年)中止した。平成8年に開催した。) おかげで、多数の市民・観覧者の交流・励ましに感謝です。</p>	

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開 させていただきます	〒 (事務局記入欄)	(①市・郡・町) 西宮市 (②区・町・字) (③丁目・番地等) (④Ⅷ)
氏名 団体名	兵庫県音楽活動推進会議	
活動の内容 (名称) (期 間) (場 所) 具体的内容 (うれしかったこと 困ったことなど)	<p style="text-align: center;">フェニックス コンサート</p> 震災後 詩人が書いた震災詩を、会員の中の 作曲家が歌曲にし、それを演奏することを メインに始まったコンサートシリーズ。 年2回のペースで、現在までに18回 続けられている。 場所は 神戸新聞 松方ホール (当初3回ほどは神戸朝日ホール)	

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(事務局記入欄)</p>	
<p>氏名 団体名</p>	<p>マザーズポット</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称</p> <p>期間</p> <p>場所</p> <p>具体的内容</p> <p>うれしかったこと</p> <p>困ったことなど</p>	<p>生活支援活動</p> <p>H17.1.17 震災当日より見守り訪問開始。 ライフラインの復旧にともない、被災した中心者の 実情、活動場所と他 と 協力者、実に移居して 炊き出しに始動。地域一人暮らしの高齢者 地域内に 建ちかたの仮設住宅に住む高齢者に 計画と中心に し 配食活動を開始。 寒 い 季節もあり、温かい汁物等は 大変喜ばれ、 お菓子等の配布にも温かい思いをしました。 また、マザーズポットは H6.6月期に地域内による配食 配食ボランティアグループ、H17.3月期には、従来の 配食活動と勢力的にしました。併りにSDM2F、 一人暮らしの高齢者と共に配食ボランティアの支援にも参加し、 夜食作り、ホーム入居、入居許可もありました。また、 活動の基本として、"老後の安心は暮らす所"を通り、 生活支援の一点として活動してきました。ボランティアメンバー 喜びの声も聞かれます。困った事は、このマザーズポットを立ち上げた後 地域の公的施設の使用許可がとれず、個人住宅に活動がしづら い。震災後、Yの居宅が被災し、活動の場も失ったことなど。</p>	

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p>	<p>(事務局記入欄)</p>
	<p>(①市・郡・町)</p>	<p>西宮市</p>
	<p>(②区・町・字)</p>	
	<p>(③丁目・番地等)</p>	
	<p>(④組)</p>	
<p>氏名 団体名</p>	<p>門戸自治会 (小川歌子)</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>カンパロウ門戸。平成7年11月23日(祝日) 門戸会館及び岡田公園 バザー 日用品、雑貨、食器の寄贈品、野菜、花の販売。 模擬店 やすい会、手作りケーキ、焼そば、おでん、甘酒など 演芸 地域の方より、カラオケ、民謡舞踊、手品、大正琴、三味線など ビンゴゲーム 西宮市全体で高齢者の見守り活動の一端として昭和62年より地域ごとには昼食会を催している。私達も月に一度配食も含め8の食会程つづけていた。 幸い私達の地域の中では死者は出ませんでした。しかし</p>	
	<p>住宅は全半壊が99%水道、ガスは復旧には99%の時間を要しました。自治会員も6割ほど減少 昼食会のボランティア(やすい会)でみんなに元氣を伝え、町の活性化に貢献したいという思いで企画致しました 現在も一年に一度お水のバザーが催されています。又その中から高齢者の憩いの場としてやすい会の家が誕生致し、手芸や書道、囲碁、将棋、そして昔懐かしい歌を歌い、自治会の温かい支援のもと心のこもった施設であり、交流の場としてよりボランティア一同頑張っています。</p>	

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開 させていただきます す	〒 (①市・郡・町) <div style="text-align: center; font-size: 1.2em;">西昌市</div> (②区・町・字) (③丁・番地等) (④四)	(事務局記入欄)
氏名 団体名	会長 山下正章 北口・高木まちづくり協議会	
活動の内容 (名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど)	<p>当協議会は、震災翌年の11月3日に正式結成され、「安全でうるおいとコミュニティのある田園住宅都市」への早期復興をめざして、行政と協働した提案型まちづくり活動を今日まで続けています。</p> <p>これまで、まちの基本復興計画案、地区計画案、高木公園整備計画案、地区内幹線道路整備計画案などの提案し、具体の整備を進められてきました。</p> <p>現在はコミュニティ道路の具体の整備や残る公園・緑地の整備計画を進めています。</p> <p>又、「まちづくり憲章」の策定や高木公園管理運営協議会の活動を通じて、地域内のコミュニティ活動への参加が行われています。</p> <p>整備面積は約31ヘクタール。高木公園は高木小学校に隣した1ヘクタールの面積で地域住民の皆様に心地よく利用を頂いています。</p>	

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開 させていただきます	〒	(事務局記入欄)
	(①市・郡・町)	西宮市
	(②区・町・字)	
	(③丁目・番地等)	
	(④四)	
氏名 団体名	要約筆記ボランティアグループ 西宮ボランティア/会	
活動の内容 (名称・期間・場所) 具体的な内容 うれしかったこと 困ったことなど	<ul style="list-style-type: none"> ・中金失脱・難聴者に対し、話し言葉と書き言葉に換えて情報伝達を行う。又、聞かぬ…聞かぬに…事から…不便…不自由・差別・誤解等と社会に訴える活動を行う市庁舎前 ・要約筆記者自身も被災者から、比較的被害の少ない方から要約者は市・障害福祉課へボランティア登録。一方で西宮難聴協会・東灘難聴協会・東要約筆記ボランティア連絡会へ対策本部を設置。難聴者の安全確認を実施。避難所や在宅の中金失脱・難聴者への情報提供…義援金・救済金・罹災証明・補償等の取組。而して ・災害見舞・募金見舞状、011-1111と題して郵送。 ・嬉しいこと→ 顔見知りや要約者訪問へ安否確認、情報提供に感謝される。連帯感が増した。 ・困ったこと→ 避難所をまわり回し合っても難聴者の存在がつかない。中央・難聴・外部部から見てほしい理解されたい…障害者。E. B. 合から障害の訴えを言わね人への、情報伝達に…。組織を知りたてに、緊急時や何かの相互連絡、情報確認をする体制づくり 行政・社協・地域、各ボランティア団体等へのネットワーク化の実現を望む。 	

他市の
 難聴者の
 存在を
 確認し
 連携を
 図りたい
 こと
 あり
 ます
 不備は？

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	〒	(事務局記入欄)
	(①市・郡・町) 西宮市	
	(②区・町・字)	
	(②丁目・番地等)	
	(④凡)	
<p>氏名 団体名</p>	米田 実 (西宮市役所合唱団)	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>コスモスの詩、続「コスモスの詩」(合唱曲)の創作</p> <p>震災の年、育ててくれた人の帰りを待ち望んでいるかのように咲いているコスモスと出会い、“被災地に希望を！咲き続けよう明日のために！”をテーマに合唱曲「コスモスの詩」を創作しました。そして、復興への過程を描いた続「コスモスの詩」を創作し、阪神・淡路大震災を歌で語り継ぐ活動を続けています。</p> <p>震災をテーマにした専門家の手による作品は多く作られ、「コスモスの詩」もその末席に位置させて頂いていましたが、震災のその後を描いた作品はあまり目にしません。たしかに、復興の過程を見つめれば暗い部分の多い震災のその後は、復興へ進む華やかさの陰に隠され、専門家に振り返られることのないまま、忘れ去られたのではないのでしょうか。まして私のような素人の私の作品は、その存在すら知られることもなく間もなく10年を迎えようとしています。</p> <p>しかし、復興の過程は、やがて必ず起こる次の災害に備えるため、次の世代に語り継ぐ必要があります。そのため、あまり演奏の機会には恵まれません、小さな機会を見つけては歌で震災を語り継ぐ活動を続けています。困ったことは、無名であることの辛さです。防災講習会の前座での演奏申し入れを行いました、実績がないために門前払いを受けました。それでも、阪神・淡路大震災を経験した者の務めとして、練習を続けてきました。</p> <p>いよいよ震災から10周年。他の催しに便乗するのはこれくらいにして、創作曲すべてを歌うコンサートを企画しました。2005年1月23日、西宮プレラホールに於いて、コスモスの詩コンサート Part IIを開催します。小さな演奏活動を続けてきましたが、これが次のステップへの弾みになればと考えています。</p>	